

子供の海の事故発生状況と 当庁の取り組み

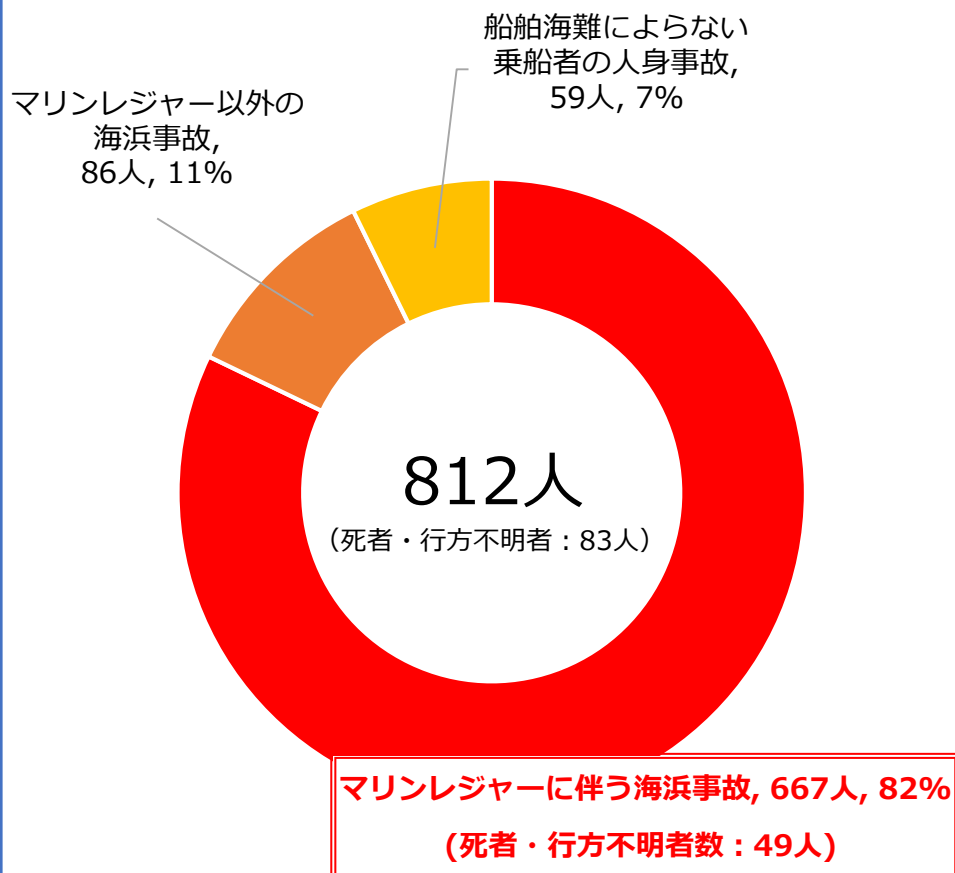
海 上 保 安 庁

交通部安全対策課

令 和 4 年 6 月

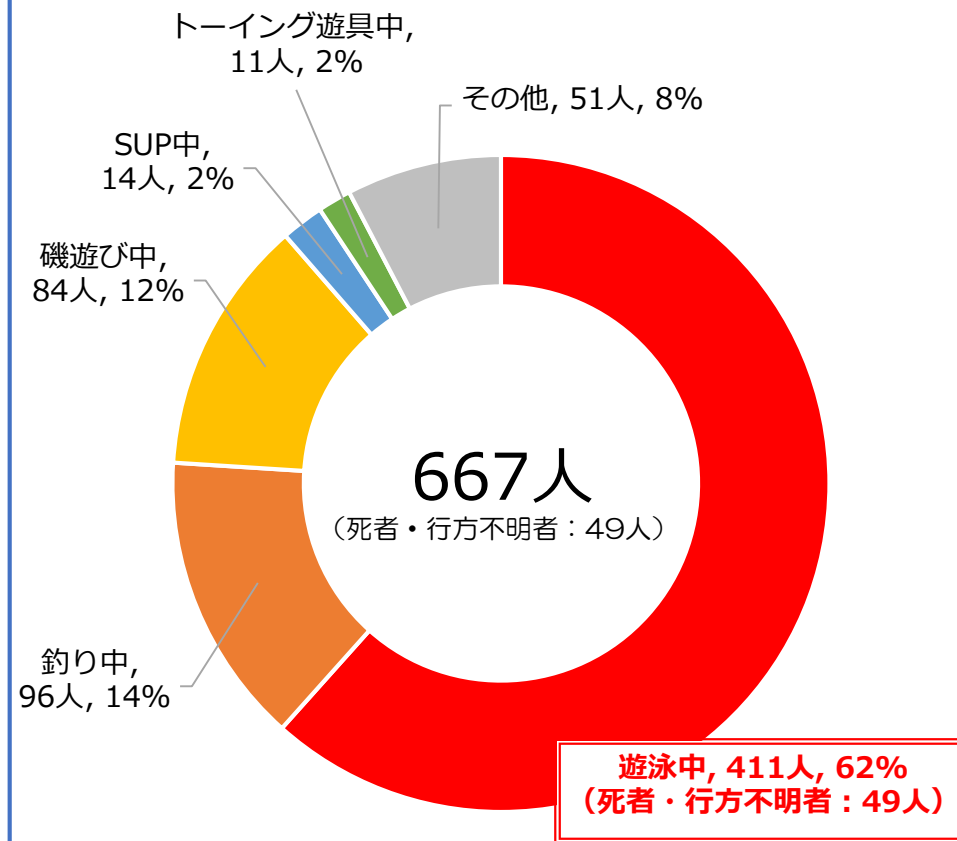
1. 12歳未満の海の事故（船舶海難を除く）発生状況

事故区分別発生状況（H24-R3累計）



参考：全体 26,710人
(12歳未満 812人 約3%)

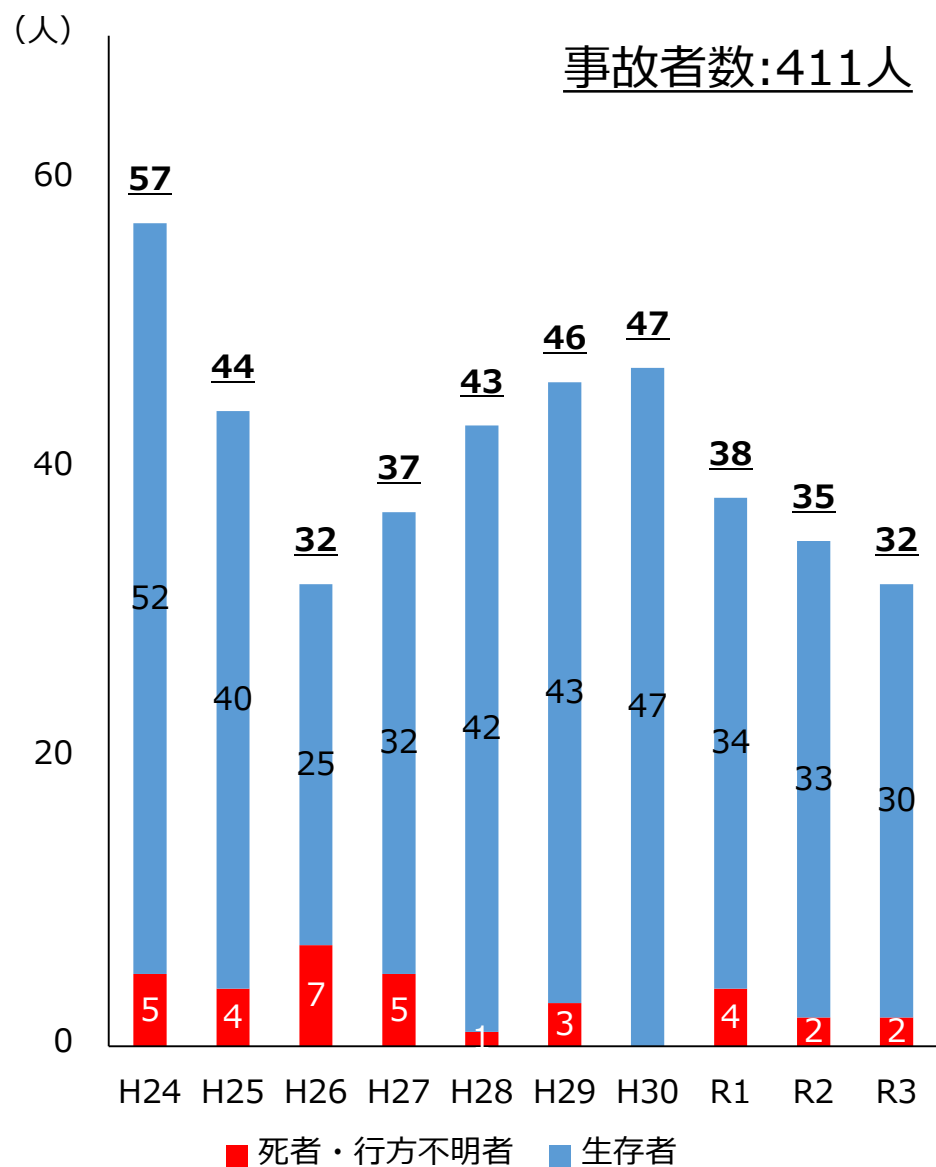
マリンレジャーに伴う海浜事故 活動内容別発生状況（H24-R3累計）



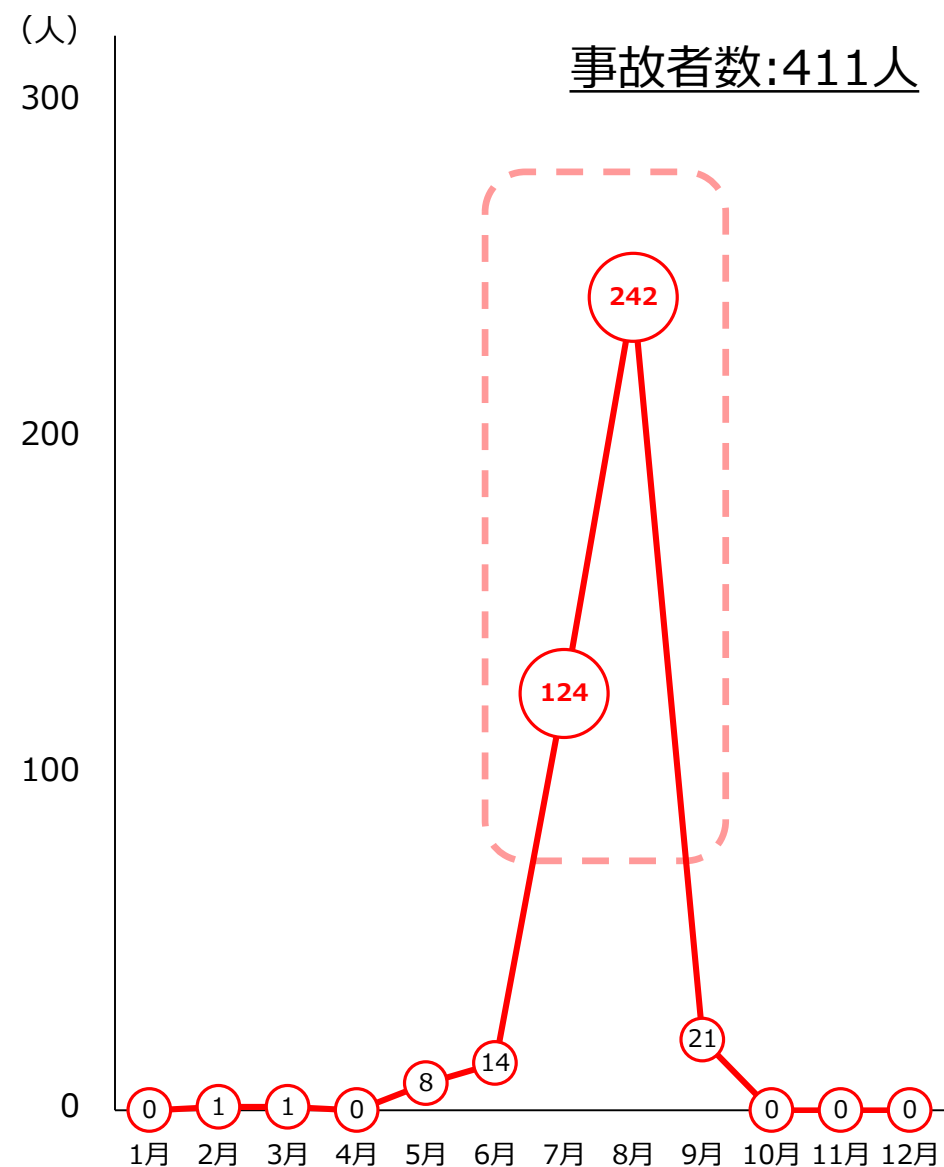
参考：全体 8,338人
(12歳未満 667人 約8%)

2. 12歳未満の遊泳中海難の発生状況①

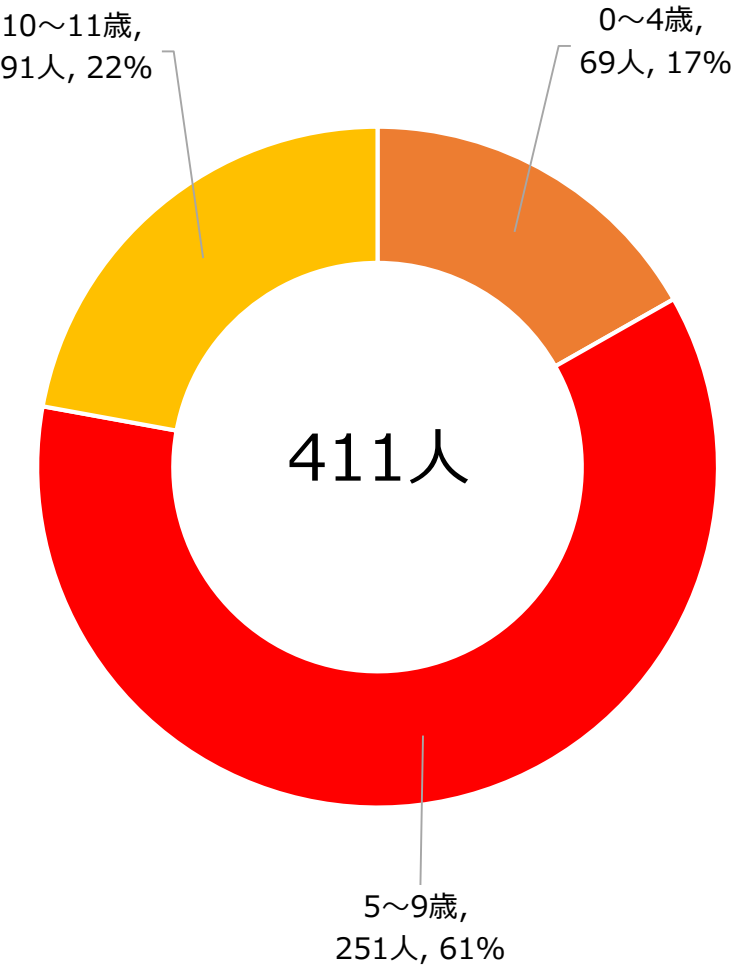
遊泳中事故者数の推移（H24-R3）



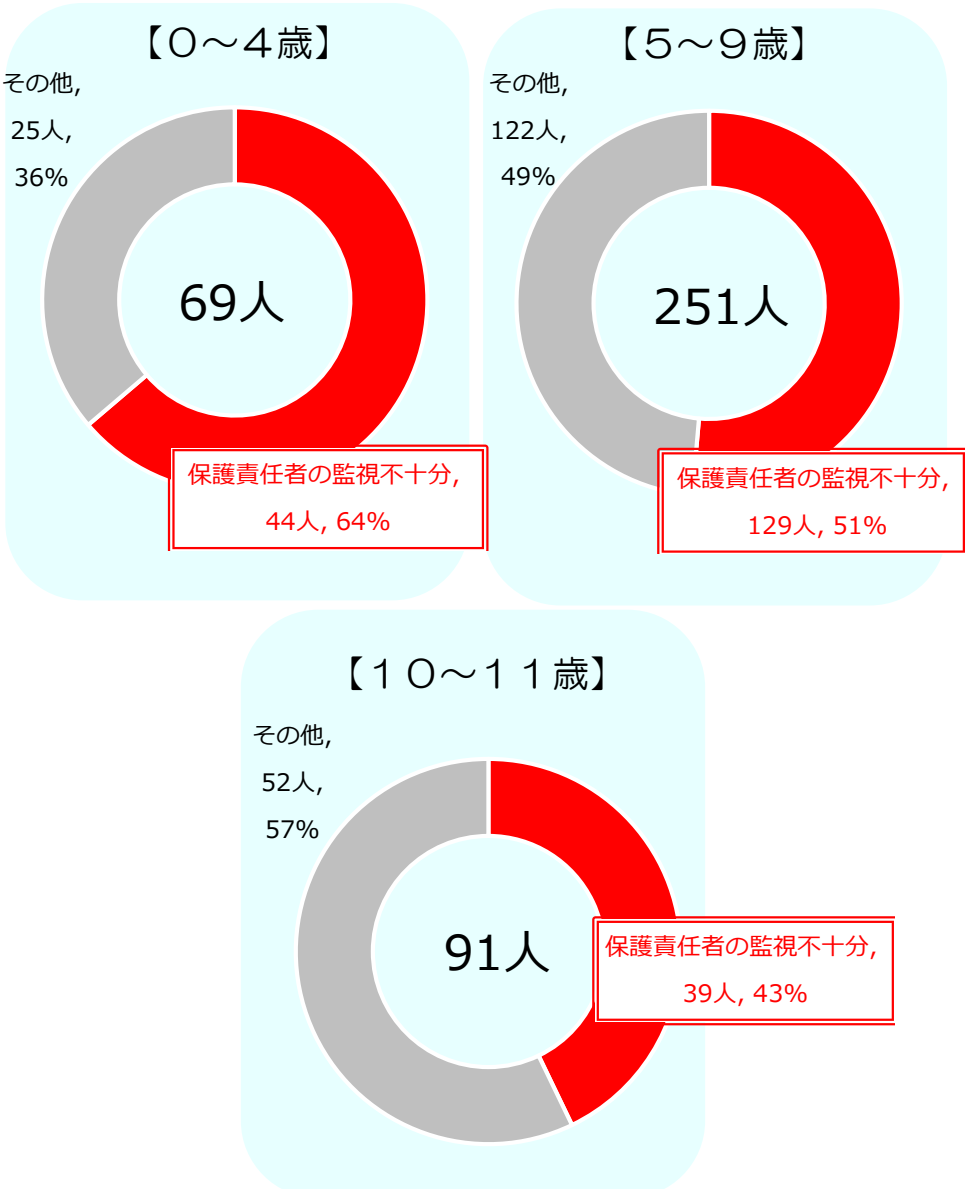
月別発生状況（H24-R3累計）



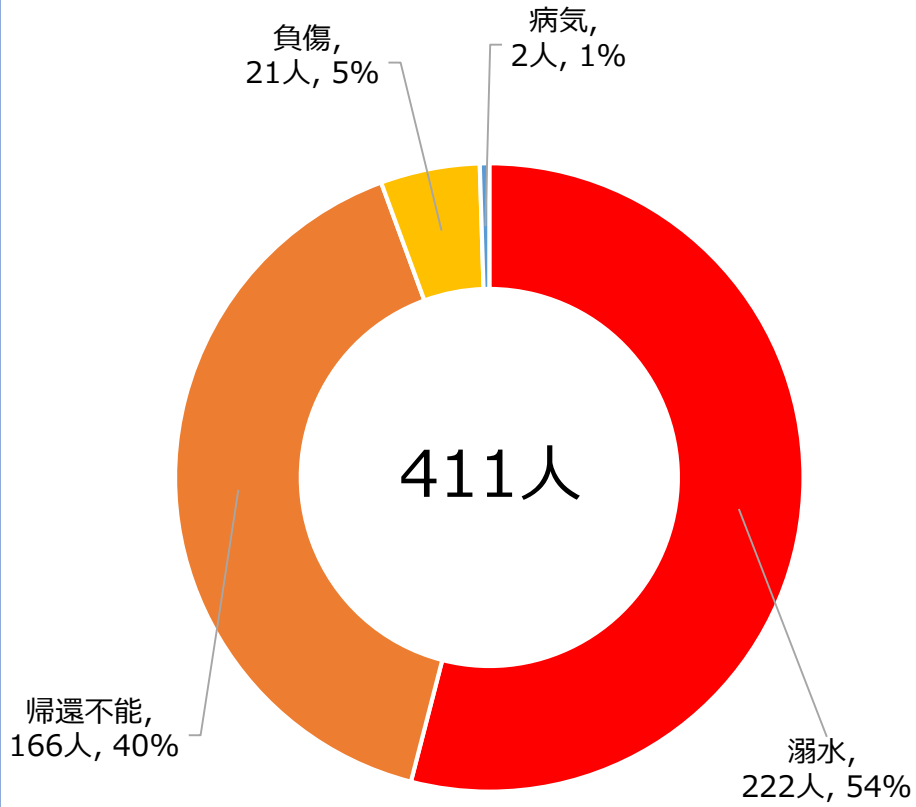
年齢別発生状況（H24－R3累計）



背景要因別発生状況（H24－R3累計）

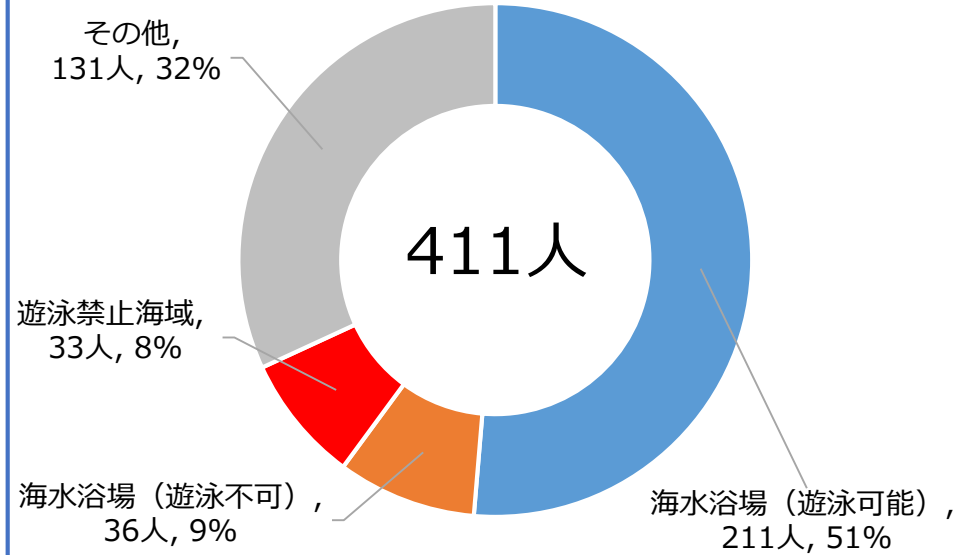


事故内容別発生状況（H24-R3累計）



※ 帰還不能：漂流、孤立等により保護が可能な陸岸に戻れない状態となった場合をいう。

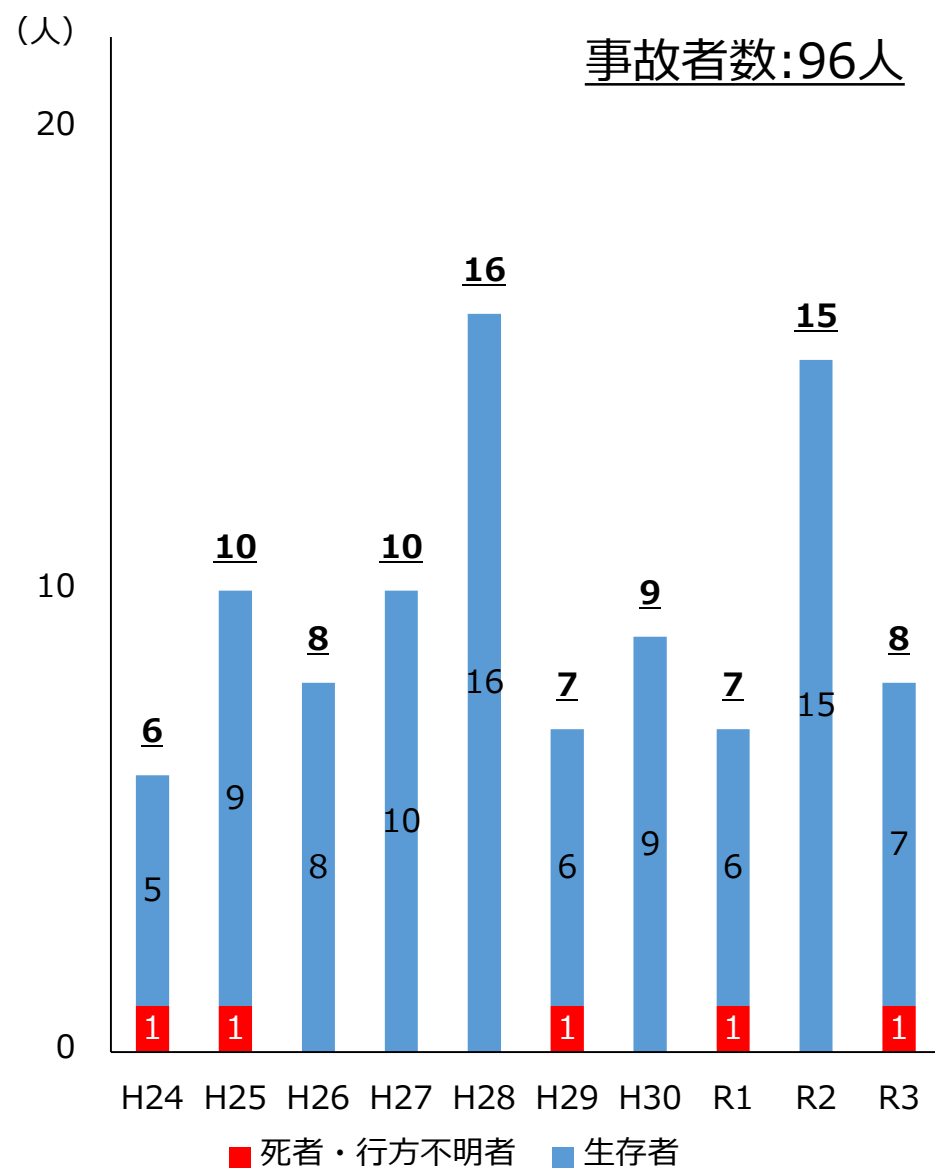
遊泳中事故発生位置（H24-R3累計）



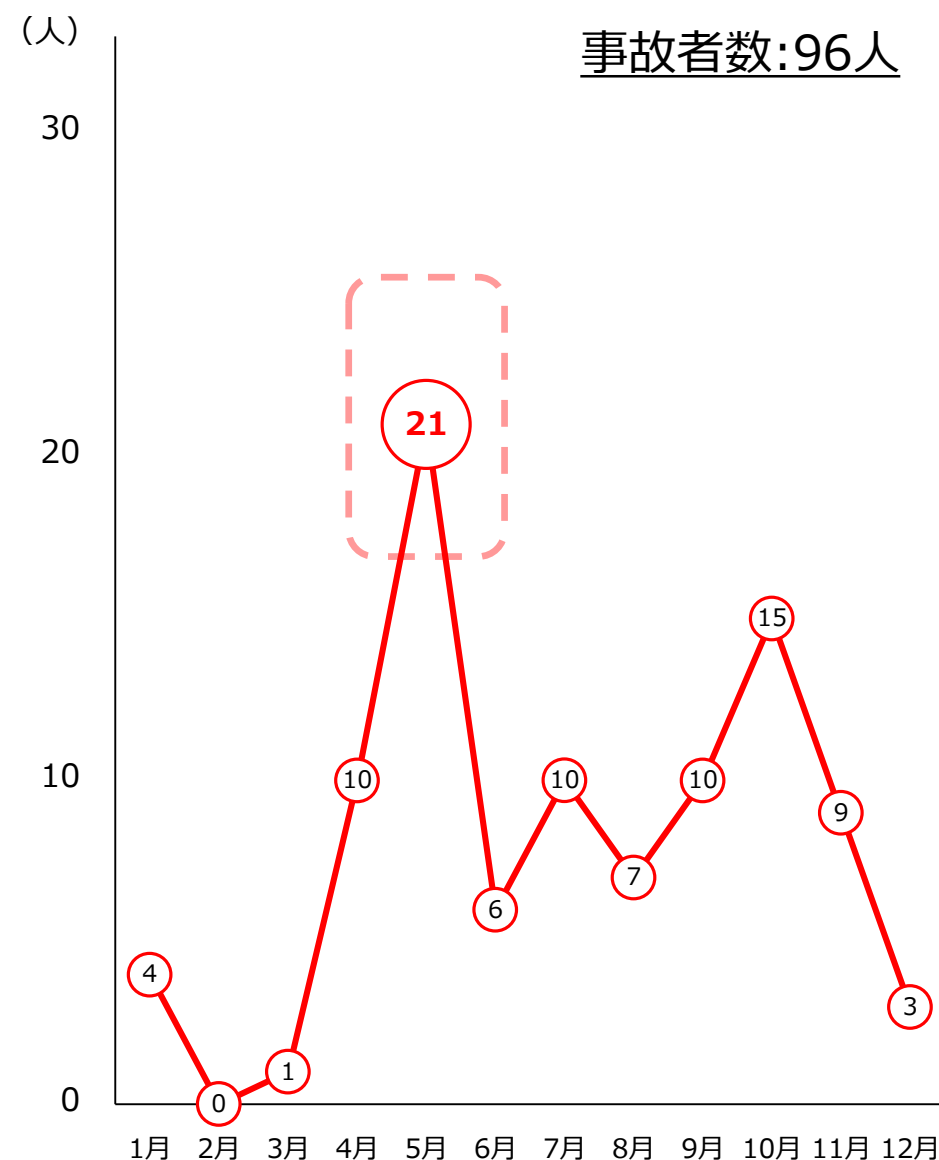
海水浴場（遊泳可能）	シーズン中の海水浴場（トイレ・シャワーの設備、監視員が常駐）内の海域
海水浴場（遊泳不可）	シーズン中にあって、夜間若しくは荒天等により遊泳禁止となっている海水浴場
遊泳禁止海域	地方公共団体等から遊泳禁止とされている海域
その他	海水浴場又は遊泳禁止海域以外の海域・シーズン外の海水浴場

2. 12歳未満の釣り中海難の発生状況①

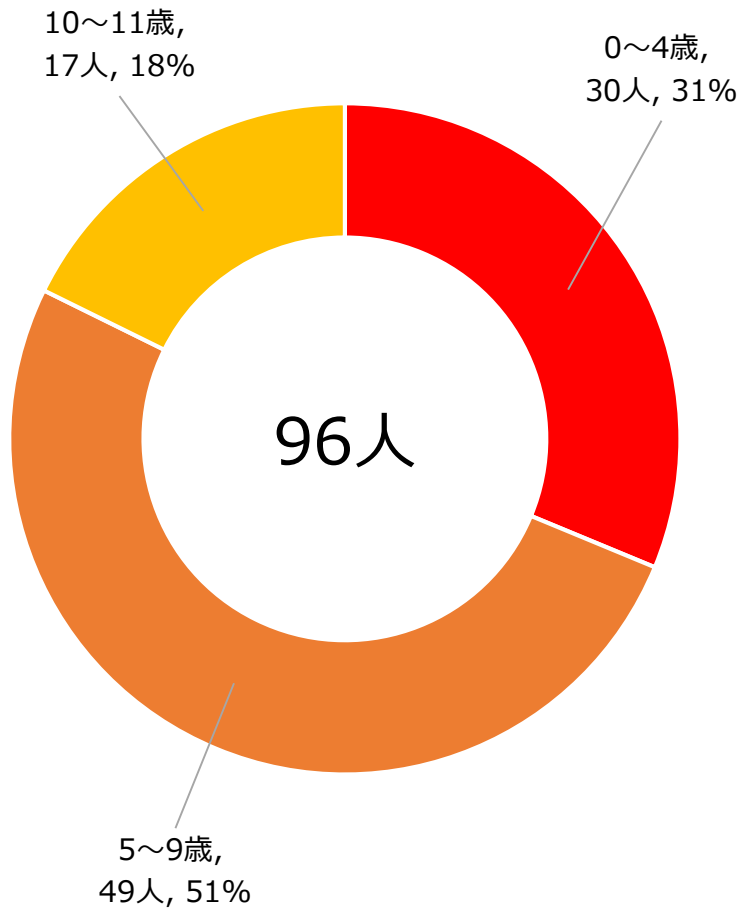
釣り中事故者数の推移（H24—R3）



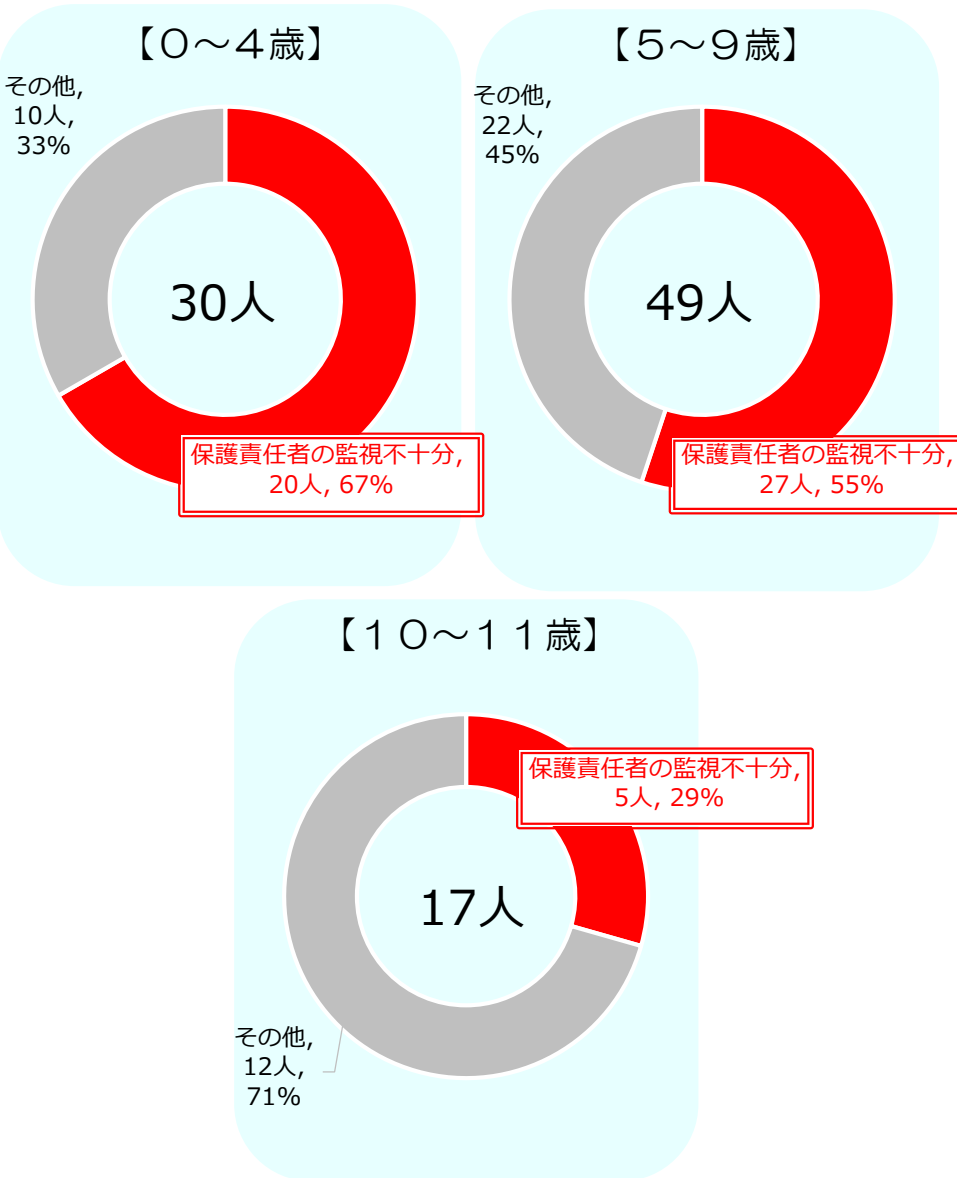
月別発生状況（H24—R3累計）



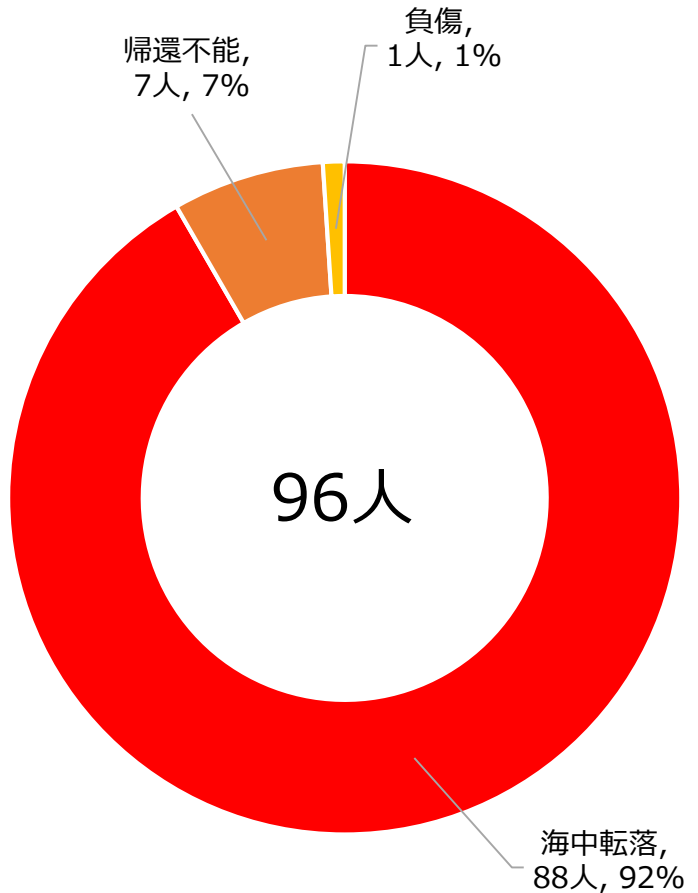
年齢別発生状況（H24－R3累計）



背景要因別発生状況（H24－R3累計）

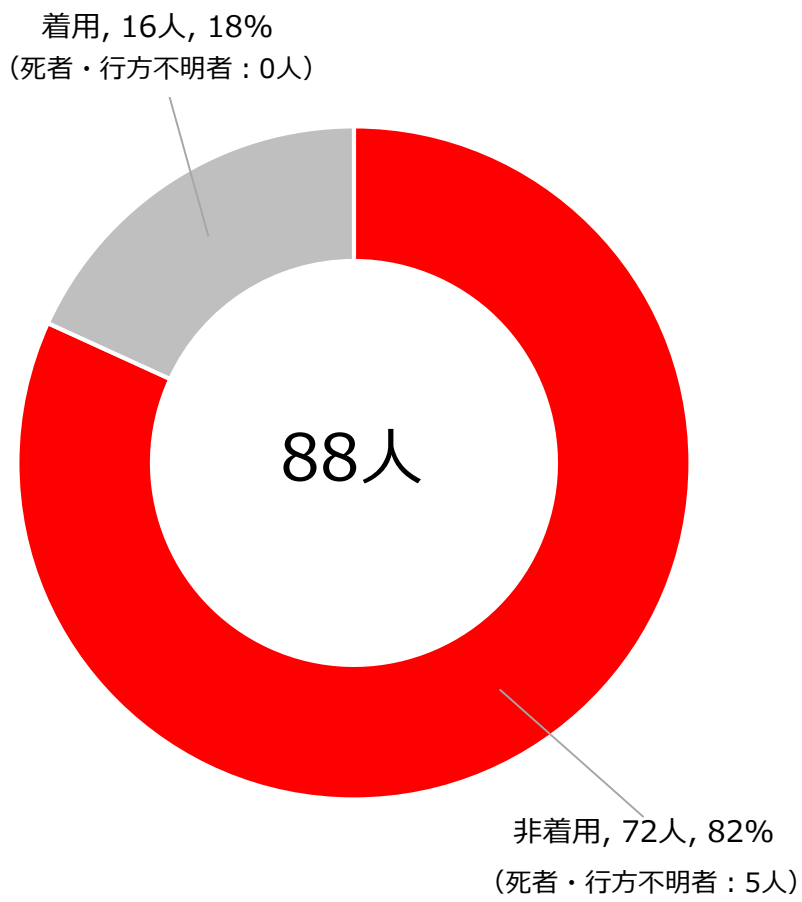


事故内容別発生状況（H24-R3累計）



※ 帰還不能：漂流、孤立等により保護が可能な陸岸に戻れない状態となった場合をいう。

海中転落者のライフジャケット着用状況（H24-R3累計）



子供（12歳未満）の海浜事故の傾向分析

- 子供のマリンレジャーに伴う海浜事故の約8割が遊泳と釣り
- 遊泳中の事故は7～8月に、釣り中の事故は5月に急増
- 年齢が下がるほど、保護責任者の監視不十分において発生する事故の割合が増加
- 遊泳中の事故の半数近くが遊泳可能な海水浴場以外の海域で発生
- 釣り中の海中転落者のライフジャケット着用率は低く、死亡に至るケースもある

子供の海浜事故防止のポイント

- 保護者は、子供から目を離さないようにしましょう！
- 遊泳する際は監視員が常駐する管理された海水浴場で泳ぎましょう！
- 釣りをする際はライフジャケットを正しく着用させましょう！

(1) 官民連携の取り組み

- 水難事故防止に係る安全対策会議の実施
⇒ **官民一体**となった安全対策の検討・推進



- **ウォーターセーフティガイド**による安全情報の発信
⇒ 海に関する**基本的知識、必要な装備等**の安全情報を
イラストや写真、動画を交えて掲載

ウォーターセーフティガイド



(2) 当庁の取り組み

➤ 海上安全教室や安全講習を通じた教育的取り組み

●教職員に対する安全講習



●教育委員会に対する説明



●児童に対する海上安全教室



➤ 現場指導による安全啓発活動

●関係機関との合同パトロール



●民間団体との合同パトロール



●飛沫防止を考慮した紙芝居による指導

